学校番号	3037

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	（学）現代文探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	論理国語（数研出版） 名作を味わう　定番小説選（数研出版） 大学入試頻出漢字 2500（文英堂） 現代文アチーブ２（桐原書店） 小説速読トレーニング基礎（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

近代以降の様々な文章を読んで読解能力を高めるとともに、表現を通して物の見方、感じ方、考え方を深めることを目標とし、授業を行います。以下の点に留意して、学習に取り組んでください。
・予習として本文を通読し、語句の意味調べや語彙の学習をしておいてください。
・応用問題や課題に対して話し合いや文章記述など、自分自身の思いや考えを他者と共有したり、複数人で解答を考えたりする協働学習を行います。積極的な参加を心がけてください。
・提出物の期限を守り、小テストの勉強はもとより、復習、試験勉強も計画立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
実社会のみならず、生涯における社会生活において必要な国語の知識や技能を身につけ、我が国の近現代文学に対する理解を深めるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
近現代の文章に接することで、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の近代文学に対する理解を深めることができるようにしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、近現代の文章に対して論理的・批判的に考察する力を養い、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	筆者の考えに対する自分の意見を、根拠とともに文章にまとめる。 [教材]逆説/手の変幻	a:言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[　読　]:「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	論理的な文章を読んで、個人と社会のつながりについて話し合う。 [教材]具体と抽象/「内的成長」社会へ	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[　読　]:「読むこと」において、関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	論理的な文章を読んで、筆者の考えに合う具体例を考え発表する。 [教材]情報と社会/白紙	a:言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[　読　]:「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	作品設定の意図を考察する。 [教材]山月記	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[　読　]:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写	定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート

		の仕方などを的確に捉えている。 c：人間が虎になるという設定の効果について粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えようとしている。			
2	作品の主題を話し合う。 ［教材］大正の小説/こころ	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている b［　読　］:「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：粘り強く作品の読解と作者について考察しようとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	文章の内容を踏まえて、自分の考えをまとめる。 ［教材］言葉と思考/日本語は非論理的か	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b［　書　］:「書くこと」において、個々の分の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 c：課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 行動観察
	論理的な文章を読んで、筆者の考えに合う具体例を考え発表する。 ［教材］言葉と創造/添削の思想	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b［　読　］:「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	論理的な文章を読み、筆者の考えを踏まえて自分の意見を書く。 ［教材］近代と現代の視点/〈近代〉の入口と出口の間	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b［　読　］:「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に	定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート

		検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。			
3	筆者の考えを踏まえ、現代社会についての自分の考えを具体例とともに論述する。 [教材]文章の背景/「安楽」への全体主義	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[　書　]:「書くこと」において、立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫する。 c:課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 行動観察
	筆者の考え方に対する自分の意見を、具体例とともに説明する。 [教材]言葉と思考/野生の「クジラ」と人間の「鯨」	a:文章の内容を整理する方法について理解を深め使っている。 b[　読　]:「読むこと」において、関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　…　（　５０　）時間